

# 令和2年度社会福祉法人ありす福祉会

## 法人本部事業報告

平成29年4月より施行された改正社会福祉法人法の新制度のもと、法人理念と基本方針に沿って、地域及び利用者のニーズに安定してサービスを提供できるよう事業を推進します。また、職員の職場定着へ向けて、資格取得の補助と、処遇改善費を申請し、所得の向上を行いました。

### 1. 事業所での安定したサービスの供給に向けて

- ① 利用者への処遇を手厚くできるよう、職員の資格取得の補助を行い、国家資格取得者が1名(介護福祉士1名)増えました。
- ② 処遇改善費を申請し、職員へ33,271,000円追加で特別手当を支給しました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に申請を行い、法人内の全従業員に追加で5万円、また各施設においてコロナ感染対策に使った費用の請求をし合計8,757,000円受領致しました。

### 2. 人材育成及び資質向上

#### ① 通年で2回の法人内研修の実施

第1回 国立病院機構西埼玉中央病院によるコロナウイルスへの感染予防対策についてのビデオ研修

#### 第2回 埼玉県虐待防止法の目的と定義・権利擁護についての研修

埼玉県における障害者虐待の現状と埼玉県虐待禁止条例について、埼玉県福祉部障害者支援課配布の資料とビデオによる研修

3. 法人の安定した運営

①評議員会及び理事会を実施

評議員会

日付	議題	備考
6月24日	<p><b>【審議事項】</b>            令和元年度（平成31年度）事業報告            令和元年度（平成31年度）収支決算報告及び監事監査報告</p> <p><b>【了解事項】</b>            理事長職務執行状況報告</p>	
8月1日	<p><b>【審議事項】</b>            定款の変更について</p>	
1月15日	<p><b>【審議事項】</b>            社会福祉法人ありす福祉会役員改選及び変更について            社会福祉法人ありす福祉会評議員選任解任委員の変更について</p> <p><b>【承認事項】</b>            埼玉県福祉部監査課による監査結果について</p>	
3月26日 (書面決議)	<p><b>【審議事項】</b>            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の補正予算(案)について            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の事業計画(案)について            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の当初予算(案)について            役員報酬規程の変更について</p> <p><b>【了解事項】</b>            理事長職務執行状況報告</p>	

理事会

日付	議題
5月27日	<p><b>【審議事項】</b>            令和元年度（平成31年度）事業報告            令和元年度（平成31年度）収支決算報告及び監事監査報告            評議員会召集について            いつき寮屋上防水工事について</p> <p><b>【了解事項】</b>            理事長職務執行状況報告</p>
7月23日	<p><b>【審議事項】</b>            定款の変更について            評議員会招集の件</p>
1月15日	<p><b>【審議事項】</b>            社会福祉法人ありす福祉会役員改選及び変更について            社会福祉法人ありす福祉会評議員選任解任委員の変更について            グループホームかのん運営規程の変更について            グループホームかのん公用車購入について            評議員会招集の件</p> <p><b>【承認事項】</b>            埼玉県福祉部監査課による監査結果について</p>
2月5日	<p><b>【審議事項】</b>            聖神学園施設長候補「碓井知門」の給与額について</p>
3月26日	<p><b>【審議事項】</b>            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の補正予算(案)について            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の事業計画(案)について            社会福祉法人ありす福祉会各事業所の当初予算(案)について            役員報酬規程の変更について            令和3年度人事(案)について</p> <p><b>【了解事項】</b>            理事長職務執行状況報告</p>

## 令和2年度みのりの郷事業報告

### 第1部 総括

#### 1 運営方針

「障害者の QOL 向上」に向けた取り組みとして、生活介護という事で、創作活動や単純な日中活動ではなく、「介護予防」と「経済活動への参加」という観点から、みのりの郷では利用されている方に作業活動を行って頂き、生活の質の向上と見聞を広めてもらえるよう、取り組んでおります。

### 第2部 事業活動

#### 1 利用者の詳細

##### (1) 利用者数（令和3年3月31日現在）

事業の種類	定員	現員	備考(加算等)
生活介護	20	21	・送迎(重度) ・福祉職員配置(I) ・人員配置体制(1.7:1) ・看護師配置体制加算
合計	20	21	

##### (2) 利用者数推移（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

事業の種類	6月末	9月末	12月末	3月末	備考
生活介護	20	20	20	21	
合計	20	20	20	21	

##### (3) 利用者年齢別利用者数（令和3年3月31日現在）平均年齢45.6歳

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計
男	1	1	0	5	1	0	1	9
女	1	4	0	0	3	3	1	12

##### (4) 利用者支援区分別利用者数（令和3年3月31日現在）

区分	1	2	3	4	5	6	合計
男	0	0	0	3	2	4	9
女	0	0	0	4	5	3	12

## 2 職員配置（令和3年3月31日現在）

職名	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	医師	看護師
人数	1	1	18	1	2
常勤換算	1	1	13.8	0.1	1

## 3 事業内容

平成24年4月、定員20名の生活介護事業所として開設、主に聖神学園やグループホームを利用されている重度障害者のうち、生産活動に興味があり、将来就労支援事業や一般就労に進みたい方への作業支援と生活支援を行う事業所としてスタートいたしました。当初はまずできる作業内容に専念していただき、徐々に新しい受注先を開拓し、新しい作業へ挑戦していく訓練方針で運営、その後、従業員と利用者の増加に伴い、新しい仕事も最初は1:1で指導し、一つの工程を習得出来たら次の工程を支援し、できることを当人のやる気に合わせて時間がかかってもいいからじっくり指導し、いつかできる様になり、達成感とやりがいも習得していただけるよう指導カリキュラムを各々に合わせて立案して指導してまいりました。

そうして得た賃金を今度は利用者自身が自分のために欲しいものを買ったり、行きたいところへ出かけたりしていただいております。今年度はコロナ禍の影響により実施できませんでしたが、近年はグループホームと協力し、介護予防と運動不足の解消にむけてプール等での運動に出かけていただいたりと、社会参加だけでなくレクリエーション活動もできるように支援してきました。

### (1) 生活介護

単調な作業日課を過ごさせるのではなく、なるべく全ての利用者がすべての作業に携われるよう、人員配置体制を利用し、まずは1:1で一つの工程を教え、時間がいくらかかろうとも、本人がやる気さえあれば、作業訓練を行う方針で支援し、様々な作業を経験できるようにしてみのりの郷へ来るのが常に楽しみであるよう尽力しております。

### (2) 主要受注先及び作業内容

アール・エス・ケー	小売店用の販促備品の組み立て
(株)ヒューマン	広告の封入等
(有)サンシャイン企画	贈答用の化粧箱折り
(株)関水金属	鉄道模型の組み立て
(株)BMLメディカルサービス	尿検査キット袋詰め

- (3) 主要受注先別工賃収入
- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| アール・エス・ケー       | 926,279 円   |
| (株)ヒューマン        | 181,213 円   |
| (有)サンシャイン企画     | 4,960 円     |
| (株)関水金属         | 812,990 円   |
| (株)BMLメディカルサービス | 2,243,522 円 |
- (4) 一人当たり月額平均工賃額 20,493 円  
(前期比：4,222 円増)

#### 4 行事

日々の活動が作業のみの単調なものにならないように、以下の行事を実施しております。

令和 2 年度行事実施表

4月	自粛で未実施	10月	昼食外出（横浜港）
5月	自粛で未実施	11月	日帰り旅行（箱根湯本）
6月	お花見外出（森林公園）	12月	忘年会（ボーリング・食事）
7月	日帰り旅行（日光山輪王寺）	1月	新年会（事業所内）
8月	近隣施設交流会（中止）	2月	自粛で未実施
9月	日帰り旅行（ぶどう狩り）	3月	自粛で未実施

## 令和2年度 聖神学園事業報告

令和3年4月29日

### 1 支援事業別利用状況

令和2年度は、生活介護56名（定員60名）、施設入所支援47名（定員50名）でのスタートとなりました。短期入所事業は、利用者3名、延べ利用日数467日です。日中一時支援事業については、コロナ禍により受け入れを見合わせとなりました。

令和2年度内における利用者人数等の推移について、生活介護は、同年度末までに58名施設入所支援は、47名となっています。

（表 1）

事業名	定員数	利用者数 (02/04/01)	利用者数 (03/03/31)
生活介護	60名	56名	56名
施設入所支援	50名	47名	47名
短期入所	宿泊 4名 及び空床型	期間中利用者 3名 (延べ利用日数 467日)	
日中一時支援 (契約市町村)	坂戸市・日高市 越生町・鳩山町 毛呂山町	0名	

### 2 年齢別利用者数(施設入所支援) 平均年齢 51.61 歳 (令和 3/3/31 現在)

	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	合計
男性	1	1	16	7	4	29
女性	0	1	3	8	6	18

### 3 障害支援区分(施設入所支援) 障害支援区分 (生活介護) (令和 3/3/31 現在)

	施設入所支援					生活介護				
	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男性			6	23	29		2	10	25	37
女性		1	7	10	18		1	8	10	19

### 4 職員数 (令和 3/3/31 現在)

	施設長	嘱託医	サビ管	支援員	看護師	栄養士	調理師	事務員	合計
常勤	1名		1名	18名	2名	1名	3名	2名	29名
非常勤		1名		30名			4名	2名	31名

サビ管：サービス管理責任

## 5 生活介護利用者への支援活動結果

令和2年度は、コロナ禍に対する予防の観点から、例年以上に掃除・洗濯・棟内消毒・温湿度管理など環境・衛生面における間接的支援に重点を置き、利用者の皆様が、安全・安心に日々の生活を送れるよう邁進してまいりました。また、歯磨き・バイタルチェック・着替え等、健康、清潔保持のための個別的支援にも注力して参りました。

本年度は、新型コロナウイルス・インフルエンザ等に1人もかかることなく過ごして頂くことが出来ました。消毒等を徹底し、外部との接触を最小限にとどめることで感染者をださないで生活できるよう努めています。

日中活動～日中の作業活動は、例年同様、全ての利用者の方が必ず何れかの作業活動に参加できるよう支援を行っていくことを念頭におき取り組みました。作業内容は、屋内活動としてホチキス作業・鉄道模型関連・箱折り他、他事業所と連携を図り、作業の谷間(空き)を生じさせないよう努めています。屋外活動では、農耕班・機能訓練班・運動班(ポスティング班)を充実させ日々の活動として継続しています。農耕班は、支援者による活動内容のむらを無くすため、参加利用者および支援職員のスキルアップを念頭に活動の充実を図ってきました。機能訓練班においては、従来活動を継続し、参加者の体力維持、増進に努めています。作業の成果として工賃を支給、班単位での外出(レクリエーション活動)を行うことで活動意欲を高めています。

余暇日課～利用者の高齢化、運動不足による体力の低下が現れ始めているため、コロナ禍による制限はあるものの、少人数で歩行訓練を行ってきました。ほぼ全員の利用者が参加しています。天候不良時にはカラオケ・DVD鑑賞等を行ない、休日を飽きることなく過ごして頂けるよう努めています。余暇支援は、休日のみならず夕方の空いた時間には、体操など室内で体を動かすプランも取り入れています。施設内の装飾等についても、折り紙等を使用し、ちぎり絵等を行なう女性利用者の参加も多く、手作り感のある装飾が施されています。毎月実施している利用者自治会で出た意見を踏まえて行事・日中活動・食事等に出来る限り反映できるよう努めています。

地域との連携～地域における役割として、「災害時における二次避難所(福祉避難所)」・「地域支えあいAED協定」を継続し、今まで同様地域との連携を強化していきたく思います。また、地域行事への積極参加を行うなど、地域に溶け込める活動を推進していきま



6 年間行事

月	行 事	月	行 事
4月	お花見外出	通年	誕生会(年3回)
5月	野外パーティー		避難訓練(年2回消防署立ち会い)
6月	収穫祭	年2回	交通安全教室
7月	日帰り旅行(中止)		地域活動、施設交流会
8月	夏祭り		内科健診
9月	野外パーティー	年1回	インフルエンザ予防接種
10月	秋の旅行(中止)		胸部レントゲン
11月	バイキング		
12月	クリスマス会		
1月	新年会		
2月	節分		
3月	ひな祭り・春の旅行(中止)		

## 令和2年度 グループホームかのん 事業報告

### 1 利用状況

グループホームかのんは、令和2年度当初、利用者41名（男子25名・女子16名／定員44名）で始まりました。

令和2年度の新規利用者の受け入れは、坂戸市1名（5月中旬）・鶴ヶ島市1名（3月中旬）・鳩山町1名（3月下旬）に受け入れをしております。

退所者は、毛呂山町1名（4月前半に）・毛呂山町1名（5月下旬）・江東区1名（6月下旬）・さいたま市南区（7月下旬：学園へ）・三芳町1名（1月中旬）・鳩山町1名（3月中旬）に退所をしました。3月31日に利用者38名の在籍で終了しております。

ホーム名	定員数	利用者数 (R2.4.1)	利用者数 (R3.3.31)
いずみ荘	4名	4名	3名
ひまわり荘	4名	4名	3名
今宿寮	14名	12名	13名
いまり寮	6名	6名	5名
いつき寮	16名	15名	14名
合計	44名	41名	38名

### 2 職員配置状況

令和3年3月31日現在

	寮長 (管理者)	サービス 管理責任者	看護師	生活 支援員	世話人
常勤	1名 (兼任)	2名 (うち1名兼任)	1名 (兼任)	4名 (うち2名兼任)	
非常勤				10名	26名

※ 寮長（管理者）は、みのりの郷所長を兼任。

※ サービス管理責任者1名及び看護師1名は、生活支援員を兼任。

### 3 年齢別利用者数

(平均年齢＝49.07歳／前年度＝49.53歳)

令和3年3月31日現在

	20歳 以下	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳 以上	合 計
男子	1名	2名	3名	9名	3名	6名	24名
女子	1名	2名	0名	1名	4名	6名	14名
合計	2名	4名	3名	10名	7名	12名	38名

### 4 障害支援区分

令和3年3月31日現在

	区分1 以下	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合 計
男子	2名	0名	0名	8名	8名	6名(重度3名)	24名
女子	0名	0名	0名	4名	6名	4名(重度1名)	14名
合計	2名	0名	0名	12名	14名	10名(重度4名)	38名

\*障害支援区分平均 4.6 (小数点第2位切り捨て)

### 5 年間行事

グループホームは、家庭的な雰囲気を中心に運営しており、様々な行事を企画しましたが、殆ど出来ませんでした。今までは、季節ごとの行事や旅行に取り組んできましたが、コロナウイルスの影響もあり、特にホーム全体の旅行が出来ませんでした。落ち着いた11月頃から個別旅行を1泊2日を実施してまいりました。利用者も各行事を楽しみにしており、コロナ禍の中でも十分に楽しめるような行事を今後、充実してまいります。

## 令和2年度 相談支援センターありす事業報告

### 1 概要

障害者総合支援法及び児童福祉法の趣旨に則り、利用者個々の有する能力及び適性に応じた自立した生活を営むことができるよう福祉サービスが総合的に提供できるよう支援しました。

具体的には、指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業として「サービス等利用計画」、「障害児支援利用計画」「モニタリング報告書」等の計画相談を重点的に行ってまいりました。

また、指定一般相談支援事業としての地域移行支援事業や地域定着支援事業については該当事例がありませんでした。

### 2 サービス等利用計画の相談状況

令和3年3月31日現在

#### (1) ありす福祉会運営施設の利用者

平日の昼間	夜間・休日	人数	合計
聖神学園	聖神学園	41	53
	グループホームかのん	10	
	自宅	2	
みのりの郷	聖神学園	3	17
	グループホームかのん	12	
	自宅	2	
あかねの郷	グループホームかのん	9	32
	自宅	23	
あいな園	自宅	9	9
(他法人・一般就労等)	グループホームかのん	1	1
合計			<u>112</u>

#### (2) 他施設・在宅者

坂戸市	毛呂山町	鳩山町	日高市	越生町	小川町	その他	計
56	34	32	16	5	4	6	<u>153</u>

(3) (1)と(2)の合計 112名 + 153名 = 265名

【参考】

管内（坂戸市、鳩山町）の主なサービス提供事業所

入所、通所施設

（数値は定員）

	事業所名	入所	通所		就労継続	
			生活 介護	就労 移行	A型	B型
坂戸市	さかど療護園	50				60
	坂戸市立勝呂福祉作業所					20
	みのりの郷		20			
	ラボリ			8		20
	あかねの郷		10			30
	A型 ラボリ				15	
	ぽてと工房					30
	多機能 ラボリベース		10			
	Fun Challenge					20
鳩山町	西山荘	57				60
	はばたき					20
	聖神学園	50				60

グループホーム

	事業所名	定員
坂戸市	さつきホーム	8
	ひるがおハウス	11
	あさがおハウス	7
	こすもすの家	9
	かのん いつき寮	16
	ラボリ暖	10
	あじさい新堀	4
	あじさい堀込	4
	あじさい東新堀	4
	憩いの家	4
	トモニ片柳	4
	侑和	4
	ソーシャルインクルー	20
	らばんの城	5

	事業所名	定員
鳩山町	かのん いずみ荘	4
	かのん ひまわり荘	4
	かのん 今宿寮	14
	かのん いまり寮	6
	ラボリ和	5
	あじさい楓ヶ丘	10

放課後等デイサービス・児童発達支援

	事業所名	定員
坂戸市	ほっと	10
	はびねすくらぶ北坂戸	10
	ぼんて	10
	ぼんてなないろ	10
	こどもプラス坂戸教室	10
	きらり	10
	ひとつ星・さかど	10
	エンジェルハウス	10
	ぼんてキャンパス	10
	ラボリジュニアセカンド	10
	ラボリベース	10
	コペルプラス坂戸教室	10
鳩山町	あいな園	10
	なかよし	10

## 令和2年度あかねの郷事業報告

### 第1部 総括

#### 1 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を提供し、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援を心がけました。

### 第2部 事業活動

#### 1 利用者の詳細

(1) 利用者数（令和3年3月31日現在）

事業の種類	定員	現員	備考(加算等)
就労継続支援B型	30	31	・送迎I
生活介護	10	12	・送迎(重度) 4月より ・福祉職員配置 ・目標工賃達成指導員配置
合計	40	43	

(2) 利用者数推移(令和2年度)～

事業の種類	6月末	9月末	12月末	3月末	備考
就労継続支援B型	36	33	31	31	
生活介護	10	10	11	12	
合計	46	43	42	43	

(3) 利用者年齢別利用者数（令和3年3月31日現在）平均年齢 37.8歳

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計
男	2	8	1	8	3	2		24
女		8	4	2	4	1		19

(4) 利用者支援区分別利用者数（令和3年3月31日現在）

区分	1	2	3	4	5	6	合計
男		3	3	7	6		19
女			4	6	3	2	15

※区分不明者（男5名・女4名）

## 2 職員配置（令和2年度）

・就労継続支援B型（人） 職員配置基準(常勤換算) 7.5:1

管理者	サービス管理責任者	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員
1（兼）	1（兼）	7	1	1

・生活介護（人） 職員配置基準(常勤換算) 5:1

管理者	サービス管理責任者	生活支援員	医師	看護師
1（兼）	1（兼）	7	1	1

## 3 事業内容

利用者が作業を通して協調性や連帯感、また、働いて収入を得るといふ社会の当たり前前の仕組みをより理解していただき、自立した社会生活がおくれるように支援いたしました。

今年度は新型コロナの感染防止の非常事態宣言が発令されたことで、利用者が出勤を自粛したり、他法人の事業所を利用していた2名の濃厚接触者(判定結果は陰性)が発生し臨時休業も2日間ありました。そのため、給付費も前年度比▲13%の結果になりました。

### (1) 就労継続支援B型

受注作業内は、尿検査用キットの袋詰め、鉄道模型の組み立てをメインとし行いました。また昨年より、ビニール袋印刷の検品、アルミテープの箱詰め等、新しい作業も受注しております。今後も更なる製品の正確性並びに納期厳守に努め、信頼を得て安定した量の確保に繋げていきます。

資源回収は地域の皆様のご協力で前年よりも回収量が増え、売り上げを利用者に還元することができました。

また販売活動についてはコロナ禍により出張販売はできず、昨年度と比較すると、収入減となってしまいましたが坂戸市指定ゴミ袋やトイレットペーパーについては順調に販売することができました。

なお、当該年度の一人当たり月平均の作業支給工賃は、14,133円（前期比997円増加）でした。

今後も少しでも多くの工賃が利用者に支払えるように努力していきます。

### (2) 生活介護

生活介護サービス利用者は、就労継続支援B型利用者よりも各個々人の特性、体調、対人関係等諸要素を考慮し最善の対処をし、良質なサービスの提供につとめ諸課題を発生させることなく運営することができました。引き続き関係各位から好評価を得られるよう努力していきます。



(3) 主要受注先及び作業内容

(株) 関水金属埼玉	鉄道模型の組み立て
(株) 関水金属坂戸	〃
(株) BMLメディカルサービス	尿検査キット袋詰め
コーユー工芸(株)	ビニール袋印刷検品
(株) ニチバンプリント	アルミテープの箱詰め
資源回収	古紙、アルミ缶等回収
販売活動	手芸品、ゴミ袋、トイレトペーパー

4 行事

日々の活動が作業のみの単調なものにならないように気分転換を図り、余暇活動の充実を図るために計画をしました。

しかしコロナ禍により、外出が制限され十分な活動が行えなかったのは残念でした。

月	行事名	備考
4月	お花見	中止
5月	施設外活動	中止
	地域施設交流会(スポーツ大会)	中止
6月	おやつ外出	中止
7月	食事会	中止
8月	夏のお楽しみ会	
9月	地域施設交流会(音楽会)	中止
	味覚狩り	東松山市 梨狩り
10月	おやつ外出	坂戸市 高麗川コミュニティパーク
	食事会	東松山市 「西華」
12月	年末パーティー・忘年会	
1月	初詣・新年会	坂戸市 勝呂神社
2月	施設外活動	中止
3月	おやつ外出	坂戸市 大川平三郎公園

## 令和2年度 あいな園 事業報告

事業5年目となる令和2年度は、年間利用者数が2,190人と新型コロナウイルス感染症対策として学校臨時休業等により前年度より減少していますが、地域における利用ニーズは高まってきております。また、契約件数はほぼ前年度と変化はありませんが、既存利用者の利用日数を増やし、今後の施設運営の安定化につながる動きとなってきました。

### 1 利用者状況

#### ① 利用契約者数

(令和3年3月31日現在)

事業名	定員数	契約者数 (2.3.31)	契約者数 (3.3.31)
児童発達支援	10名	1名	0名
放課後等デイサービス		18名	18名
合計	10名	19名	18名

#### ② 年齢別実利用者数

(同上)

	未就学	小1～小3	小4～小6	中学生	高校生	合計
男子	—	5名	4名	2名		11名
女子	—	1名	2名	2名	1名	6名
合計	—	6名	6名	4名	1名	17名

#### ② 利用者数等

(同上)

	令和元年度	令和2年度
利用者数	2,497人	2,190人
開園日数	280日	281日
1日当たりの利用者数	8.9人	7.7人

## 2 一日の流れ

### <平日>

- 10:00 児童発達支援 受け入れ  
活動時間（個別活動、創作活動、屋外活動等）
- 12:00 昼食
- 14:30 放課後等デイサービス 学校迎え
- 15:00 はじまりの会、おやつ
- 15:30 活動時間（個別活動、創作活動、屋外活動等）
- 17:30 片付け、帰宅準備、おわりの会
- 18:00 自宅送り

### <学校休校日>

- 8:30 自宅迎え
- 9:00 はじまりの会  
活動時間（個別活動、創作活動、屋外活動等）
- 12:00 昼食 昼休み
- 13:00 活動時間（個別活動、創作活動、屋外活動等）
- 15:00 おやつ
- 15:30 片付け、帰宅準備、おわりの会
- 16:00 自宅送り

## 3 支援活動結果

- ①コミュニケーション領域においては、日常生活やレクリエーションを通して表現活動を活発にし、自分の気持ちを相手に伝えられるように支援してきました。様々な学校から集まるため、はじめのうちは戸惑いもあったようですが、職員を介して、同じ日課を過ごすうちに交友関係も生まれるようになりました。
- ②日常生活スキル領域においては、食事や着替え、排泄などの基本的な生活スキルのほか、後片付けなどの普段の生活に必要な動作も身に着けられるよう支援してきました。トイレ誘導が必要な方については適宜実施しました。成長と共に次第に自発的にトイレに行かれる利用者も見られるようになりました。
- ③社会性スキル領域においては、人との関わりを通じて対人交流を深める中で、集団のルールを身につけられるよう支援してきました。交流を通じて、年長者が年少者の面倒をみたりするなど、年長者としての責任感が多く見受けられました。また、中学生以上の児童には、昨年同様に週2回聖神学園での作業体験を行い、スキルアップを目指していきました。

- ④運動スキル領域においては、新型コロナウイルス感染症に伴い、外出回数が激減し体を動かすことが少なくなりましたが、室内での体操・ダンスなどを取り入れてストレスが発散できるように支援してきました。障害が重度であるほど参加が困難になり、個別対応が多く必要であり来年度以降も職員の確保が課題となりました。

#### 4 事業活動結果

- ①放課後等デイサービスを行う事業所の支援の質の向上を図るために、放課後等デイサービスガイドラインが改正され、事業所は、平成29年度から自己評価を行うとともに、保護者の評価を受けて改善を図り、その内容をインターネット等で公表することとなりました。また、平成30年4月から児童福祉法施行条例が改正され、新たに児童発達支援事業にも義務付けられました。

あいな園では、令和3年2月から3月にかけて、「自己評価」及び「保護者評価」を実施し、その結果を保護者に報告するとともに、法人ホームページで公表しています。今回の保護者評価及び自己評価を踏まえ、今後の支援に活かしてまいります。

## 令和2年度 みずき事業報告

### 1 概要

障害のある方々が地域で生活する中で、通院や余暇活動等の社会生活上必要な外出や社会参加を支援することを目的としています。

### 2 事業内容

#### (1) 福祉有償運送（生活サポート事業）

自動車ドア・ツー・ドアによる移送サービス

個別移送かつ区域内の方には生活サポート事業として補助がある。

タクシーが1時間6,620円のところ、1/6以下の950円

#### (2) 移動支援

公共交通機関（電車・バス等）及び徒歩にて社会生活上必要な外出や社会参加のための外出を支援

#### 1時間当たりの費用の内容（坂戸市の場合）

	福祉有償運送	移動支援
利用者の負担	950円	1割負担（※）
みずきの収入	2,850円	2,000円

利用者の負担とみずきの収入の差額は、市・町からの補助である。

（※1）収入に応じて、市・町から全額の補助を受けられる。

### 3 職員体制 全員が法人内事業所と兼務

本来の業務に支障がない範囲で従事

運行管理責任者 1名（運転者兼務）

運行管理責任者代行 1名

整備管理責任者 1名（運転者兼務）

運転者 数名

福祉有償運送運転者研修修了

介護者 数名（うち5名は運転者兼務）

介護福祉士

ヘルパー研修（1級、2級）修了

行動援護従事者養成研修修了・・・等

4 登録者数（令和2年4月30日現在）

現在28名（のべ38名）が登録

内訳は生活サポートが27名、移動支援が11名

5 今後の見通し

下の表にある通り、「通院のための送迎」のための利用が多く、「親が付き添っていたが、高齢のため同行が難しくなった」「免許を返納したため車を出して欲しい」という事情により利用されることが多くあります。

現在、新型コロナウイルス蔓延防止による外出の自粛が求められるなか、余暇活動のための利用は減少していますが、利用の再開を楽しみにされている方もいます。その際には、職員の派遣等、柔軟に対応して参ります。

公共交通機関を利用しづらいと思われる地域においては、潜在的な需要は高いと考えられます。

所得の少ない利用者にとっては大きな負担額であるため、大幅な利用者数の増加は難しいですが、一定の増加は見込まれると考えます。

利用用途（令和2年4月1日～令和3年3月31日まで）

通院のための送迎	52件
余暇活動（買い物、陶芸、映画等）	10件
生活に必要な買い物	36件
特別支援学校の送迎	1件
計	99件

※件数は福祉有償運送・移動支援を合計したもの